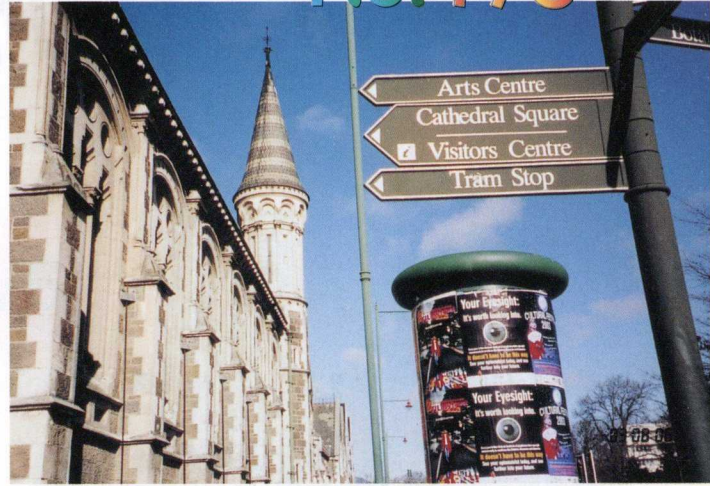


# 広報 かなだの風 9.1 2003

## No.478



8月2日(土)～8月10日(日)の9日間、ニュージーランドのクライストチャーチへホームステイ研修を実施しました。参加者は男子7人、女子4人、引率者2人、計13人でした。

このホームステイ事業は、ニュージーランドの一般家庭に入り、文化や伝統、語学や国際感覚を身に付けることを主旨として企画され、SARS等の影響もありましたが、無事終了することが出来ました。

参加した生徒達は、自然豊かなニュージーランドで貴重な体験をし、自分達なりに何かを感じ取ったようです。

この事業を継続し、将来的には金田町全体として、外国との交流が出来ればと考えています。



### CONTENTS

|              |     |               |       |
|--------------|-----|---------------|-------|
| ニュージーランド体験記  | 2～3 | お元気ですか？食進会です！ | 8     |
| 野外生活体験 少年のバス | 4   | 来ぶらり ほか       | 9     |
| 3歳児虫歯ゼロ      | 5   | お店商開          | 10    |
| かなだ日記        | 6   | それ行け！部活動 ほか   | 11    |
| みんなのひろば      | 7   | くらしの情報        | 12～15 |



福岡県金田町

8/2

### 出発

さあ、いよいよ出発です。金田はとても暑いけどニュージーランドは冬なのでとても寒いそうです。今のうちに汗をかいておこうと思います。(小柳)

8/3



### ホストファミリーと対面

私のホストファミリーの一員ジェイムス(6歳)です。

ほかの生徒達もそれぞれのホストファミリーと対面し、ホームステイの開始です。英語でうまく会話出来るか、どんなホストファミリーなのか少し緊張しました。(小柳)

8/4

### 歓迎式典&英会話授業

ホストファミリー先から登校して初めての授業。現地の生徒達が歌で歓迎してくれました。午後から近郊の散歩をし、郵便局や銀行、スーパーマーケットなどを訪れ、NZ(ニュージーランド)ドルで買い物。公園からの展望も最高でした。(小柳)



8/5

### 英会話授業 & ホーストレッキング

午後からバスで移動し、農場でホーストレッキング体験。映画「ロード・オブ・ザ・リング」に出演した馬に乗馬することが出来ました。

他にも牛を見たり、羊を見たり、楽しい体験が出来ました。(小柳)



8/10

### 帰国

早くも帰国の日となりました。飛行機の中ではみんなグッスリ…。

無事に到着し、迎えに来てくれた家族の方々に元気な顔で再会しました。みなさん、お疲れ様でした。(小柳)

# ニュージーランド体験記



相原 祐介 くん

8/9

### 英会話授業&体育

授業の合間にニュージーランドの生徒達とアメリカンフットボールをしました。初めはルールが分からず戸惑ったようでしたが、気が付けば仲良く一緒に遊んでいました。

久しぶりの運動で、生徒達もいい汗をかきました。昼からは、明日のさよならパーティーの練習に励みました。(小柳)

8/8



### さよならパーティー

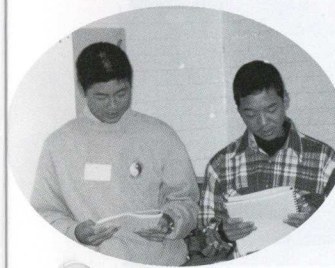
終日ホストファミリーと一緒に過ごし、夕方からさよならパーティーに参加しました。他の生徒のホストファミリーとも仲良くなり、大変楽しい時間でした。

きれいな自然のニュージーランドでいろいろな体験をして、ニュージーランドのことを学ぶことが出来ました。ニュージーランドはフルーツがとても美味しかったです。

あっという間の一週間でした。もう少し居たかったな…。(有吉・桑野)

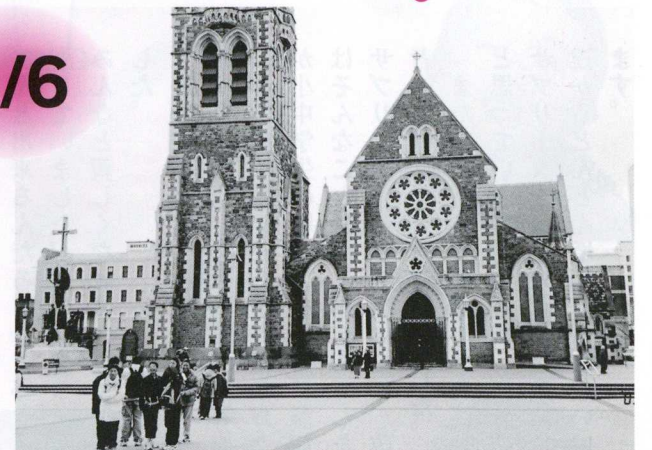


小柳 直樹 指導員



左)有吉 一平 くん  
右)桑野 高平 くん

8/6



### 観光

この日は、大聖堂やアートセンターなど市内を観光。大聖堂の急な、らせん階段を133段のぼり、少し疲れしました。

昼食を自分達でレストランを選び、食事をしました。(小柳)

### ニュージーランド 8/7 生徒との交流

ニュージーランド生徒と折り紙をしたり、お互いに自己紹介し合ったりしました。僕達が英語を話すより、ニュージーランドの生徒が話す日本語の方がうまかったような気が…。折り紙も、みんな上手く作ることができました。

ニュージーランドの生徒と交流することが出来てとても楽しかったです。(相原)



# 野外生活体験(能古島)

## 夏季少年のバス



7月25日(金)から27日(日)の二泊三日間、能古島で研修を行いました。

初日はあいにくの雨模様のため、バンガローでの泊まりとなりましたが、二日目からは天気に恵まれ、炊飯、テント泊、ドラム缶風呂等、野外での生活を小・中学生32人は、指導員、サブリーダー、事務局の協力のもと楽しく、そしてたくましく体験しました。



今回、能古島二泊三日の少年のバス研修に初めてサブリーダーとして参加させていただきました。始めのうちはちやんと出来るんだらうかと心配していましたが、少しずつみんなと親しくなれていきました。

この研修ですごくいいと思ったのは野外炊飯、ドラム缶風呂等のプログラムを作成してくれた指導者の方々です。僕が小中学生の頃、この研修に参加した時にはそんなことは感じませんでした。今回サブリーダーとして参加して、改めて指導者の方のすごさがわかりました。

またこのような機会があれば参加したいと思っています。そして、自分達のようなサブリーダーがこの研修に参加した子ども達からどんどん増えてきたらいいと思います。



サブリーダー  
大井 恭平くん(左)

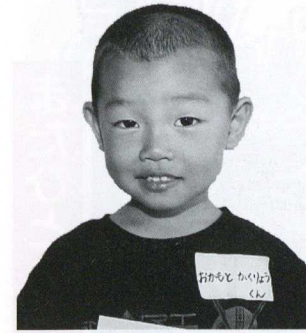
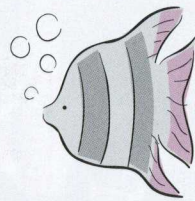
サブリーダー  
萬田 紗規さん(左)



将来を担う子ども達との交流の場を与えて頂いたことを活かせるように、これから自分の夢である教師を目指すのに役立てたいと思います。

指導者の皆さん、事務局の皆さん、ありがとうございました。

能古島での二泊三日間は、わたしにとって貴重な体験が出来、思い出深い日々を過ごせました。初めて会う人ばかりだったけれど、時間が経つにつれて名前を呼び合ったり、会話したり、些細なことだけでも嬉しかったです！コミュニケーションを図るにつれて徐々に親しく出来たことや子ども達の個性を一つずつ発見出来たこと、初めて眺める景色はとても心にしみました。



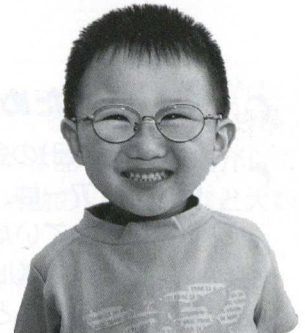
岡本 各亮くん  
歯みがきしてます！



大井 彩衣ちゃん  
仕上げみがきは  
欠かせません。



大井 空ちゃん  
仕上げみがきは  
欠かせません。



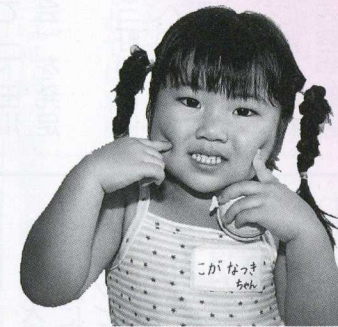
森 滉楊くん  
歯みがき大好き！



植田 祐至くん  
必ず食後に歯みがき！



吉田 顕栄郎くん  
おやつは時間を  
決めて食べます。



古賀 菜津葵ちゃん  
歯みがき  
がんばってます。



木下 心ちゃん  
おやつは時間を  
決めて食べます！



小林 麻鈴ちゃん  
歯みがき  
がんばってます！

# 3歳児健診 虫歯ゼロ



8月5日(火)に、金田町保健センターで、3歳児健診が行われました。虫歯が1つも無かった3歳児は11人でした。

みんな、これからも好き嫌い無く何でも食べて、その後はちゃんと歯みがきをして、虫歯の無い丈夫な歯を守り続けていってね！

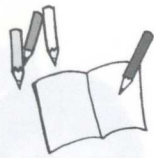
※保健行事については、広報1日号の「くらしの情報」にて毎月お知らせしております。



辰島 美咲ちゃん  
必ず食後に歯みがき。



川西 央杜くん  
歯みがきの後は  
仕上げみがき！



楽しくてためになったバスツアー

- 8月3日(日)の金田町母子寡婦福祉会の日帰りバスツアーは、皆様に英語を練習して国際感覚を養っていただく目的で「西海アメリカンフェスティバル」を見学する予定でしたが、残念ながら戦争とテロの影響のため、フェスティバルは中止となりました。
- しかし、そんなことにも負けずに急きょ予定を変更(九十九島、佐世保市内観光)。特に佐世保市内観光では外国人の方とふれあい、国際感覚を養うことが出来た、大変充実したバスツアーとなりました。



あらゆるご相談は  
金田町母子寡婦福祉会  
白石 ミサヲ  
☎22-5510  
090-9485-2119  
ai-27mari@qtnet.ne.jp  
※特にDV(ドメスティックバイオレンス)に悩んでいる方はご相談下さい!



またひとつ、夏の思い出ができたね!

8月4日(月)、元気なセミの音が聞こえる中、上金田保育所の園児が大豆うえのお手伝いを行いました。ハトさんに食べられないようにと、自分たちで穴を掘って豆をうえていきました。お日様がキラキラ輝いて、さすがに園児たちも「暑い」の声連発でしたが「暑い中、お百姓さんはいいつも頑張っているんだね」「あともうちょっとだよ。頑張ろう。」と励まし合っていました。

みんなのうえた大豆から、豆腐や味噌や納豆が出来るのが楽しみだね!

下田川三町任意合併協議会発足



「下田川三町任意合併協議会」委員名簿

| 町名  | 町長名   | 議長名          | 副議長名        | 有識者   |
|-----|-------|--------------|-------------|-------|
| 赤池町 | 水永 康雄 | 副会長<br>片岡 文雄 | 池田 兼善       | 平川 尚子 |
| 金田町 | 吉田 桃生 | 能登原 一        | 松山 榮治       | 池田 操  |
| 方城町 | 白石 博文 | 副会長<br>倉石 菊男 | 監事<br>永末 次男 | 久富 春美 |

お問い合わせ  
下田川三町任意合併協議会事務局  
(金田町役場2階)  
☎22-9090

8月1日(金)に、下田川地区三町(赤池・金田・方城各町)は、市町村合併について「下田川三町任意合併協議会」を発足しました。

この協議会は、三町の合併に関する調査・研究を行い、住民への情報公開、情報提供および三町相互間の連絡調整をすることを目的としています。

関係市町村の合意によって任意に設置されるもので、法定手続きや協議する内容や範囲は定められていません。合併効果や合併を想定したまちづくり構想の議論を重ねる場です。

一生に一度だけ咲く花  
竜舌蘭

金田町人見の、足立義男さん宅の庭に、竜舌蘭(リュウゼツラン)という珍しい花が咲いています。メキシコ原産の植物で、一生50年〜80年に一度だけ花を咲かせることで知られています。

トゲのある葉が地面に横たわり、それまではまるでアロエと見間違えような竜舌蘭ですが、6月のある日、突然茎が伸び始めたことに、足立さんは気付きました。

それから毎日少しずつ大きくなっていき、今では高さおよそ7〜8メートルにもなっています。大きくなり終ると、黄色い花を咲かせ、根元の方からだんだん黒く枯れていってその長い一生を終えます。



みんなのひろば

『みんなのひろば』は、みなさんでつくるページです。投稿、写真や絵、イラストなどあなたの自慢の作品を広報で紹介しませんか。そのほか会員募集、サークル活動のレポートなど大歓迎です。

応募・連絡先/役場 企画開発課 地域情報係の広報担当まで  
☎22-0556 (直通)

- 大塚さん→有門真裕さん→相原 洋子さん→吉田ミドリさん→松本民子さん  
久置 夕子さん→前田 廣子さん→高尾 喜代美さん→吉田 謙さん→森 京子さん→桑野博子さん→志島田嶋子さん→西村美穂さん→米沢さん→池田 昇さん→高尾喜雄さん→植田久穂さん→池田和美さん→池田大助さん→森 隆幸さん→河崎祐一さん→香月信二さん→吉田 和子さん→大井藤枝さん→柴田秀雄さん→大島すみ子さん→田村舞留子さん→山本 浩一さん→山本 隆一さん→山本 隆二さん→山本 隆三さん→山本 隆四さん→山本 隆五さん→山本 隆六さん→山本 隆七さん→山本 隆八さん→山本 隆九さん→山本 隆十さん→山本 隆十一さん→山本 隆十二さん→山本 隆十三さん→山本 隆十四さん→山本 隆十五さん→山本 隆十六さん→山本 隆十七さん→山本 隆十八さん→山本 隆十九さん→山本 隆二十さん→山本 隆二十一さん→山本 隆二十二さん→山本 隆二十三さん→山本 隆二十四さん→山本 隆二十五さん→山本 隆二十六さん→山本 隆二十七さん→山本 隆二十八さん→山本 隆二十九さん→山本 隆三十さん→山本 隆三十一さん→山本 隆三十二さん→山本 隆三十三さん→山本 隆三十四さん→山本 隆三十五さん→山本 隆三十六さん→山本 隆三十七さん→山本 隆三十八さん→山本 隆三十九さん→山本 隆四十さん→山本 隆四十一さん→山本 隆四十二さん→山本 隆四十三さん→山本 隆四十四さん→山本 隆四十五さん→山本 隆四十六さん→山本 隆四十七さん→山本 隆四十八さん→山本 隆四十九さん→山本 隆五十さん

町内ペンフレージャーあの人との出会いが

吉田ミドリさんからバトンを受けました松本民子です。

「神崎隣保館で和裁をしているので一度見に来ない」とお誘いを受けました。「ウーン」裁縫は苦手だし、ましてわたしにはまず無理と思いつつ、でも、教室に伺ってみると講師の浦野千鶴子先生を囲んで若い人から年配の方が楽しそうに和裁をしていて、健康的な大きな明るい声が聞こえてきました。わたしの不安もスッと消え早速仲間に入れて頂きました。肌襦袢から始め、やつと単の着物が縫えるようになりました。慣れないことなので思うように針が進まなく苦心しています。でも、縫い上がって袖を等してみる喜び又、ひとしおです。

和裁教室を通していろんな人と出会い、沢山のお友達も出来ました。ティータイムになると、おしゃべりもはずみです。紅茶でのダイエット話など、楽しいひとときもあります。

気を付けているとわたし達の身近に野鳥が沢山いますよ。

わたしは、二年前から野鳥の会(写真部)に入会しています。毎月一回は英彦山へバードウォッチングに行きます。木漏れ日の森の中に佇んでいると、どこからともなく澄んだ鳥の音がこだまして、森の音楽会の様です。時おり霧がかかり、水墨画のような幽玄の世界も見え隠れし、空気や水はおいしく感じます。きっと、野鳥にとってよい環境が整っているからでしょう。独自の色鮮やかな鳥



人見の松本民子さん

次回には神崎の森藤アケミさんです

つい見とれ、うっかりシャツターを押し忘れることもあり。六月下旬の頃、彦山川にはパンの親子が仲良く生活していました。もう親離れしていますが、子は砂州でウトウト。チョコチョコ。それにしても親子の羽毛の違いはどうでしょう。親は真っ黒、子はベージュ。でも、お尻のピクピクは同じなんです! 気を付けているとわたし達の身近に野鳥が沢山いますよ。

今、鞍手町歴史資料館で「渡り鳥」のテーマで野鳥展が八月一日〜八月三日まで夏休みロングランで開催されました。町外での開催にも関わらず、金田町の方がたくさん見に来てくださいました。本当にありがとうございます。

最後になりましたが、神崎にお住まいのご夫婦で仲良く登山されています、森藤アケミさんをご紹介します。それでは森藤さん、よろしく!